

令和5年度 狛江市立狛江第六小学校 学校経営計画

『子供たちが自信をもち

登校する学校』

教職員は、子供たち一人一人を尊重し、「できた」「わかった」と喜びを味わえるよう、子供たちの学びに寄り添い、責任をもって指導助言をしていく。

学校目標の具現化

『地域とあゆむ学校』

学校が中心となり地域や保護者との連携、協働を組織的、継続的に進め、学校運営に地域住民等の参画を促進し特色ある学校づくりを推進する。

『子供たち、保護者、地域に 信頼される学校』

コミュニティ・スクールの推進。学校公開、ホームページ等の情報発信。PTA や各種地域行事への参加。学習環境の整備。けがの未然防止。いじめの未然防止、早期対応解決。

《 よく考える子 》

- 問題発見力、問題解決力、思考力、判断力、表現力を育む教育の推進
- 「できた」「わかった」を実感できる指導
- 指導方法の工夫改善と個に応じた少人数指導の充実
 - ・算数：3・4年4分割、5・6年5分割
 - ・外国語専科教員による外国語・外国語活動の指導
 - ・タブレットPC活用による探求型学習、リモート双方向型学習の推進
- 基礎的基本的な知識・技能の確実な習得
- 「主体的、対話的で深い学び」の実現に向けた横断的カリキュラムマネジメント
- 適切な評価の実施

《 思いやりのある子 》

- 豊かな情操と道徳心を育む教育の推進
- 人権感覚の醸成と人権尊重の意識の充実
- 「特別の教科道徳」の指導の充実
- 場に応じた礼節による良好な人間関係の構築
- 集団生活を通じた社会性の育成
- いじめ・不登校の未然防止と実態に応じた対応策による解決
- WEB-QU アンケート結果の活用と保護者との連携
- 特別支援教育の理解と推進

《 運動を楽しむ子 》

- 健康で安全な生活と豊かなスポーツライフを実現する力を育む教育の推進
- 自ら進んで体力向上を図る「かけはしプロジェクト」の構築
- 日常的な運動機会の確保
- 学校2020レガシーの推進
- 病気・けがの予防に向けた健康意識の向上

【 教職員の研修、修養で指導力向上 】

- 日常的な相互授業参観
- 若手教員研修（わかあゆ会）の開催
- 日常的な管理職による授業観察と指導・助言
- 学年間交換授業の推進

【 保護者・地域との連携 】

- コミュニティ・スクールの推進
- 水辺の楽校、他と連携する多摩川を教材とした多摩川学習の実践
- 地域主体のスポーツ団体との交流
- 地域農家の協力者と連携した食育・健康教育
- ホームページ等による情報発信、啓発